２０１４０４１７武蔵野話し合いの会　　　　　メモ文責：Ｈ

事務局（桑原）／準備会で今日は最大３０分の延長をできることにした。

　　　東コミセンのＩさんのご逝去に伴い、Ｈさんが構成員になった。

■Ｔ意見について構成員全員が意見を述べる。（前回からの引継ぎ）

Ｈ／Ｔさんと同じような立場で対応してきた。同じ気持ちである。

Ｎ／本線と外環の２は一体ということ。都の言うことは納得できない。

Ｋ／白紙に戻してもう一度考えたい。

Ｏ／（この間の舛添都知事の発言を引用）オリンピックよりも白紙に戻して行いたい。

Ｍ／本線を大深度地下にした経緯・理由から考えて、濱本さんの意見のほうが納得がいく。

Ｒ／濱本さんと同意見。一度、廃止を都計審に上げてほしい。

Ｄ／一般住民の受け止め・・・地下になったら別の道（計画）ではないか。私もそう思っている。

Ｂ／これだけ住民が反対している計画。白紙に戻して計画を考えるべき。（自分の意見はともかく）

Ｓ／１８回もやっていながらも、何度も同じようなたくさんの意見が出ている。本線と同じ計画。

　　何の必要性があるのか？　どうしてもやりたいのなら住民が納得できるような資料を出すべき。

私は別の意見をもっている。

司会／何か追加でご意見があれば。

Ｔ／①断面図の回答。正式なものと認めるべき。

②一貫して一体であると主張してきた。法律は2つであるとしている。事実は事実。突然外環の２は別の計画であると言いだしてきた。

　　本線大深度法申請の書類・地下化の目的の記述から。立ち退き個数は３０００棟から１０００棟に減った。

　　一体であると認めたのは画期的だが、立ち退き戸数の数は地上部の住宅を含めた数である。

その時々の担当者によって説明が変わるのは問題。なぜ「一体」にこだわったか・・・１３年の地域ＰＩの出発点である。自動車道路が地下式であるならば、地上部は即刻廃止すべき計画。

本線、検討課題が解決していない中で進むのは問題。外環の２は滅失したと考えている。

１９年に新しい案を発表した。・・・・この際、白紙にし、廃止して欲しい。

安西／（３０００戸は）地上部を含めた戸数と認識。

■司会／次第４に。Ｄさん何かありますか。

Ｄ／３については東京都の回答になっていない。（地下鉄事業者としての回答）

ＮＨＫ報道の地下の問題（地下へ影響は及ばないということなのか）。

都の回答ですが、雨水への回答か・・・研究者の言っていることには責任を持てないということか。

安西／（回答・地下への影響をどう考えているかということで良いか）豪雨時の浸水対策などの為に基本方針を定めている。地下空間の設置者・管理者にやって欲しいガイドラインを決めている。例は八重洲等。

津波についての指摘・・・３．１１後の大震災発生後津波対策について２５年８月に基本方針を決めている。

司会／（質問）城戸さんは対応出来ないだろうという質問ですか？

大きい話で外環の２というよりは本線のことでは。外環の２と整合性を取って頂けたら。

Ｄ／気候変動パネルの報告書。現在考えているものだけで大丈夫なのかという疑問。南海トラフ想定地域ほどの計画は作っていないのでは。

道路の防災機能は、武蔵野市よりも東京の東部のほうが弱い。

Ｂ／都の公共事業の予算の使い方の話しですね。地域に密着した話にしていきたい。

Ｄ／話を戻すことに反対はしない。

■司会／次第５

安西／１４－４の説明。検討の視点。環境・防災・暮らしの３点。

環境：緑のネットワーク構成に寄与する。ＣＯ２削減に寄与。

防災：延焼遮弾帯の機能・道路には延焼遮断帯の機能もある。未形成の区間もある。

　　　交通：交通量推計の結果。整備効果等。生活道路への進入車両等。

　　　１２－７の説明　地震に関する地域課題を検討している。Ｓ５１年から。

　　　地域危険度を相対的に評価している。昨年からは災害時の活動困難度も指標している（△）。

　　　△を加味すると危険度が若干高くなる。

　　　１６－４の説明　武蔵野市への影響へのデータ。

司会／Ｒさんからあれば。次にＢさん

Ｒ／危険度は９月に更新されたということだが地域危険度の順位があるのでは。もともと出火し難い場所ではどうなるのか。都内にはもっと危険なところがあるのではないか。調査し直してどう変わったか。

安西／・・・

Ｂ／武蔵野市がとてもよくなるようだが。練馬の案の１＆案の２＆案の３は一見よく見える。武蔵野市でもともとと通るのは［（佐久間／約１．５ｋｍ）］中央線＆井の頭線をまたぐのに相当な距離がかかる。そうするとこのような効果が有るのはかなり短いのではないか。

司会／どのように進めるのか、諮りたい。みんなでもっと読み込んで質問を整理してからやってはどうか。

持ち帰ってもらって質問を整理したらどうか。

Ｂ／基本のことだと思う。

Ｔ／一般論でしかない。武蔵野市はこのデータで充分なのか。

Ｂ／みなさんほぼ反対。私もそのように傾いている。反対でまとめる（それでも良いが）と意見を聴いたからとしてやってしなうのではないか？

安西／鉄道との交差： 中央線は下、井之頭線は未定。

道路との交差：環八環七のような立体は無く平面交差を想定。

佐久間／武蔵野地区について具体的に絵を書いてはいない。一般的な考え方。中央線部分は４０ｍ空いてい

る。平面の交差になる。他の都道と同じように工夫をする。長い区間の掘割にはならないのでは。

Ｔ／市は？

市／議論できないというわけではないと思う。足りないのであれば資料要求すれば良い。

Ｔ／武蔵野市はこれで良いのかどうかを応えて欲しい。

市／既に資料を出して頂いているので、交通量のことは独自に検証もしているが、これらに基づいて市も検討していきたいと考えている。

Ｒ／苗木畑公園の側の鉄塔のこともふれてほしい。

佐久間／一般的には移設する。まだ決まっていない。

Ｏ／古い記憶にある1000人集会をやった立教女学院のところはどうなるのか。

Ｍ／この部分は話し合いの会の本論であると思うので、２時間ではなくもっと時間を取ってやって欲しい。

（会場から拍手）

■その他、練馬区おける複数案について

安西／パンフに基づき説明。３頁目から。

Ｍ／２つ質問。

①前に練馬１ｋｍについて質問した。小口課長からは残りの８ｋｍについては影響がないと回答があった。何で、ここで話し合いの会をやっているのにこのような計画を出すのか？

②１７～１８頁。３案出ている。同様のことが武蔵野・杉並でも行われるとして、幅員がいろいろ出てくるのでは。その時にどうするのか。

Ｔ／幅員について、基本的に計画幅員４０ｍは変わらないと回答したと聞いているが。

佐久間／①の件に関連して。１ｋｍはＪＣ整備に伴って整備する。残り８ｋｍとは事情が違うという説明だったと思う。練馬の区間については「検討のプロセス」を一歩進めて複数案を出した。3案について意見をきいている。

②都市計画道路としての連続性は必要と考えている。部分的には幅員が変わることはある。（ので問題は無い）

Ｔ／（別の会場での）回答と違うのではないか。

佐久間／事実として幅員が変われば、（18ｍ、22ｍの場合は）都市計画変更することになる。

Ｓ／事業者なら４０ｍなら４０ｍで決めてやらないとダメ。そうでないと決まらない。それに対して反対するときは反対する。

市／今後の進め方だが、三鷹はまだ。都の方針は区市バラバラで良いのか？全体が出揃った段階で発表するのか。

佐久間／まだ方針は決めていない。どういう単位でやるのが良いのか、決めていない。練馬では話し合いの会が終わって２年以上たち、先のことを示す必要性があった。

司会／行政間で、どうなっているのか、ではどうしようもない。事前にきちんと調整して欲しい。

市／最終的には都市計画なので都が方針を決めるのだが、バラバラの状況を整理した段階で出すのかどうかを聞いた。

司会／済みません。時間切れで終了とします。次回、続きをする。

事務局／次回は、今回欠席で保留になったＹさんの分があります。　　　　（完）